

平成30年7月豪雨被災者支援について

この度、平成30年7月豪雨により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

株式会社 LIXIL グループ（本社：東京都千代田区、社長：瀬戸欣哉、以下 LIXIL グループ）は、平成30年7月豪雨による被災者の皆さまの救済や被災地の復旧に役立てていくために、特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォームを通じて、1000万円の寄付、ならびにグループ会社の株式会社 LIXIL ビバによる物的支援を実施していくことを決定しました。

また、LIXIL 労働組合からも100万円の義援金を寄付すると共に、LIXIL グループ各社の従業員による救済募金をしていきます。

LIXIL グループは、被災地の一刻も早い復旧をお祈り申し上げます。

■ LIXIL について

LIXILは、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEMをはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在70,000人超の従業員を擁し、世界150カ国以上で事業を展開するLIXILは、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で10億人以上の人びとの暮らしを支えています。

LIXILなどのブランドを展開する、株式会社LIXILグループ（証券コード：5938）は、2018年3月期に1兆6,648億円の連結売上高を計上しています。

LIXILについて：www.lixil.com/jp、<https://www.facebook.com/lixilcorporation/>